

令和 3 年 6 月 16 日

令和3年度 第67回(男子)第55回(女子) 四国高等学校剣道選手権大会

審 判 会 議

1 日 時 令和3年6月16日(水) 17:00～

2 場 所 オンライン会議

進 行 高知県高体連剣道専門部 米澤 友樹生

3 大会副会長挨拶 高知県高体連剣道専門部部長 廣瀬 法民

4 審判長挨拶 高知県高体連剣道専門部 岡本 康生

5 試合・審判規則 全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」・『剣道試合・審判規則、細則』並びに全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項による。

6 競技方法 (1) 団体試合は、各県1チームずつの4チーム(1～4位)を1組として予選リーグを行い、各組1位によって決勝トーナメントを行う。決勝トーナメントで、同県2チームが1回戦で対戦する場合のみ抽選を行う。

(2) 試合時間

「団体戦」4分3本勝負。勝敗の決定しない場合は引き分けとする。

「個人戦」4分3本勝負。試合時間内で勝敗が決しない場合は勝敗の決するまで延長戦を行う。ただし、延長戦の試合時間は4分毎に区切り、延長2回毎に「休息」と「休憩」を繰り返す。

(3) リーグ戦終了後、勝ち点(勝ち1点 引き分け0.5点)、勝者数、総本数がすべて同数の場合は、代表者戦を行う。代表者戦は任意の代表者により4分1本勝負とし、勝敗が決しない場合の延長戦は4分毎に区切り、延長2回毎に「休息」と「休憩」を繰り返す。

(4) 試合は、競技委員長の正面への号令の後、先鋒は9歩の間合いで待機し、審判長の合図で一斉に開始する。

- 7 選手変更 大会当日受付時まで申し出る。変更内容は会場に掲示する。
ただし学校長の認めたものとする。
- 8 大会日程 別紙大会日程参照
- 9 開始式について 簡潔に行う。
監督・選手は放送の聞こえる場所で待機する。
ただし、令和元年度優勝校については返還を行うので、指定された
場所で待機すること。
(男子：帝京第五高等学校 女子：帝京第五高等学校)
- 10 その他
- (1) 竹刀検量は実施しない。
 - (2) 懇親会・朝稽古は実施しません。
 - (3) サポーター・テーピングの届け出について
サポーターなどの使用は、医療上必要と認める場合に限り、見苦
しくなく、かつ相手に危害を加えない範囲においてこれを認める。
 - (4) 開場時間 6 月 19 日 (土) 20 日 (日) 7:30
 - (5) 練習会場
メインアリーナ 6 月 19 日 (土) 8:00 ~ 10:00
20 日 (日) 8:00 ~ 10:00
サブアリーナ 6 月 19 日 (土) 8:00 ~
20 日 (日) 8:00 ~
 - (6) 審判割り
別紙資料
 - (7) 集合時間
審判の先生方は、10:00までに試合場に集合してください。
 - (8) 駐車場
別紙駐車場図に従い、駐車してください。

審判・監督会議資料

1 暫定的な試合審判法について

- (1) 試合者は暫定的な試合方法を理解し試合を行う
- (2) 体が接触した状態で発声があれば試合を中断させる
- (3) 分かれる間際の反則行為については、合議の後、事象の説明を経て反則の宣告を行う
- (4) 試合中に試合者のマスクが鼻から外れた場合は、試合を中断し付け直しをさせる

2 「休息」・「休憩」について

- (1) 延長時の「休息」については、竹刀を納め9歩の間合で1分程度休ませる
「休憩」については、竹刀を納め試合場外で面を外し、水分補給とともに2分程度休ませる
なお、「休憩」時に監督は指示をださない

3 試合進行について

- (1) 個人戦は、監督不在の場合も試合を進めていく
但し、監督・代理監督双方とも不在の場合は、事故怪我等、不測の事態が生じた時の対応（監督への報告）のために、選手1名の付き添いを許可する
- (2) 審判は、半袖シャツ（白）・ネクタイ・ワッペンを着用し行う

代理監督一覽

学 校 名	代理監督
济 美 高等学校	伊藤 暖
新 田 高等学校	瀧本 仁太郎

学 校 名	代理監督
尽誠学園 高等学校	池 智彦

学 校 名	代理監督
阿南光 高等学校	岩原 靖人
富岡西 高等学校	弘田 美和
城 北 高等学校	上田 義弘
富岡東 高等学校	岡崎 研吾
富岡東 高等学校	山室 雅幹

学 校 名	代理監督
高 知 高等学校	平 知子
岡 豊 高等学校	松田 匠太郎